

小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。
未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	和音の響きを感じ取ろう
学年	小学校第5学年
目標	和音をプログラムして、心地よい響きの和音を見つけよう。
教材タイプ	ビジュアル言語
使用教材	スクラッチ
環境	児童一人に1台の端末を使用
都道府県	東京都
実施校	青梅市立第七小学校
学習活動の概要・児童の様子(プログラミングの活動を中心に記載ください。)	<p>鍵盤が数字で置き換えられているので、児童は3つの数字を選択するだけで和音を簡単につくり出すことができた。</p> <p>つくった和音は、すぐに聴くことができ、自分の耳で確認できるため、試行錯誤しながら、心地よい響きの和音を見つけることができた。</p> <p>児童は「これはいい音だと思う。」「こうすると、あまりきれいではないな。」と、ひとつひとつの音に集中して耳を傾ける様子が見られた。</p>
成果と課題	<p>音を選択し、自分で音を確かめながら活動に取り組めることはよいが、音が小さくて聴き取りづらく、イヤホン等があるとよかった。</p>

